



議会だより

# かたしな

発行 片品村議会

No. 136

2013. 5. 20



春の通行再開へ向けての国道120号線菅沼付近の除雪作業 (H25. 3. 25撮影)

## 主な内容

平成25年度一般会計・特別会計予算及び平成24年度補正予算…	2～3
条例改正、請願陳情、人事、3名が一般質問……………	4～8
委員会審査、村民の声、視察研修、議会活動日誌 ……	9～12



平成25年度 片品村一般会計予算

39億2000万円の使い道

前年対比  
117.6%

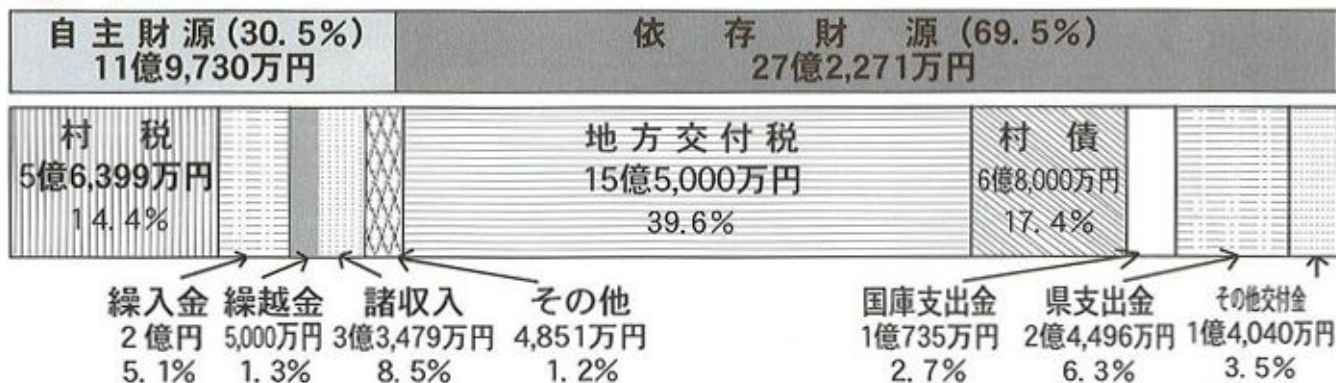
平成25年度予算編成にあたっての主要事業について(予算説明資料より)

- 子育て支援のための保育料の無料化
- 不妊治療費補助制度の継続
- 疾病予防のための各種予防接種や総合健診の充実
- 平成28年度4月小学校統合に向けた準備と中学校改修計画の策定
- 全中スキー大会の開催、国体スキー競技の開催準備
- 2人目以上から児童・生徒の学校給食費を免除
- 生活道路網の保全整備と老朽化した橋梁の架け替えや長寿命化対策の実施(塗川橋の架け替え工事に着手)
- 消防施設・機材の整備充実
- 除雪機械の整備充実
- 産業の振興と若者等の雇用創造の推進
- パイプハウス導入のための補助
- 有害鳥獣対策(防護柵の設置、電柵の貸与)
- 青年就農給付金事業の実施等、全庁をあげた組織横断的な予算編成を実施した。

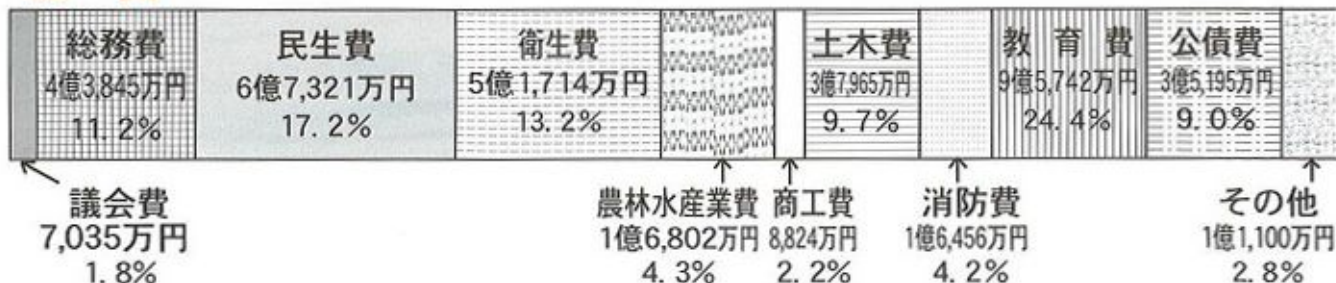
平成25年第2回定例会は3月7日～15日までの9日にわたり開催しました。  
今定例会では、平成25年度当初予算をはじめ、条例の改正や平成24年度補正予算など議案28件、同意1件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

厳しい財政状況の中  
安心して暮らせる・子育てできる予算編成

歳入



歳出



ワンポイント解説  
青年就農給付金制度  
45歳未満の新規就農者を対象に、年150万円の給付金を交付する制度

※土木費に塗川橋架け替え工事費用1億1000万円  
※教育費(国体費)に5億8084万円

歳出

※全中・国体開催関連事業2億2600万円  
※小中学校改修設計5000万円  
※村道戸倉富士見下線改良工事6900万円

※塗川橋架け替え工事1億1500万円  
※整備にスポーツ振興くじ助成金2億5000万円を予定。  
村債で過疎対策事業債として

歳入  
\*前年に比べて大きく増えたのは  
諸収入で、国体施設整備にスポーツ振興くじ助成金2億5000万円を予定。

◆一般会計の総額は、39億2000万円で前年比170.6%増です。



## 25年度特別会計予算

(単位：千円)

会計名	予算額	一般会計繰入金	前年対比	備考
国民健康保険	864,265	110,503	100.1%	
簡易水道事業	77,000	9,073	86.0%	
観光施設事業	103,110	80,000	88.7%	収益的収入のみ
介護保険	463,838	67,655	112.0%	
下水道事業等	105,768	83,884	94.9%	
後期高齢者医療	54,031	21,524	94.5%	
合計	1,668,012	372,639	101.0%	

前年対比  
101.0%

## 平成24年度 補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後
一般会計(第6号)	△147,000	3,784,553
国民健康保険特別会計(第3号)	△43,854	849,787
簡易水道事業特別会計(第2号)	△2,288	89,613
観光施設事業特別会計(第3号)	(収益的収入) 344	116,634
	(収益的支出) 721	116,634
介護保険特別会計(第3号)	△938	470,465
下水道事業等特別会計(第3号)	△610	109,110
後期高齢者医療特別会計(第2号)	△1,853	55,610

※ 一般会計の主な補正は、歳入で地方交付税を2億2,277万円増額し、基金繰入金で2億円を減額した。

歳出では、教育委員会費で、8,750万円を増額し、災害復旧費で、1億2,655万円を減額。

※ 観光施設事業特別会計の収益的収入補正額は、一般会計からの補助金213万円の増額と雑収益1,979千円の減額による。収益的支出は、オグナほかの圧雪車2台の廃棄処分による資産減耗費の施設管理費の減額。

## 繰越明許費

(単位：千円)

項目	事業名	金額
総務費	過疎集落等自立再生緊急対策事業	9,980
農林水産業費	太田原地区農道整備事業	5,902
	太田原地区請負出来高設計業務委託事業	294
	前原地区農道整備事業	7,229
	前原地区請負出来高設計業務委託事業	294
土木費	トンネル点検調査委託事業	1,000
	村道6042号線舗装維持修繕事業	18,000
災害復旧費	24年度 道路災害復旧 第15号	95,900
	24年度 道路災害復旧 第15号 設計積算及び施工管理業務委託事業	3,272



岩鞍の災害現場  
(道路災害復旧 第15号)

※ 繰越明許費(前年度予算を用途と金額を明らかにして25年度へ繰り越す費用です)

# 条例の制定・一部改正

◎片品村新型インフル  
エンザ等対策本部条  
例の制定

新型インフルエンザ  
等対策特別措置法の定  
めによる。

【全員賛成】

◎片品村道路構造条例  
の制定

地域の自主性及び自  
立性を高めるための改  
革の推進。

【全員賛成】

◎片品村指定地域密着  
型サービスの事業の  
人員、設備及び運営  
に関する基準を定め  
る条例の制定

地域の自主性及び自  
立性を高めるための改  
革の推進。

【全員賛成】

◎片品村移動等円滑化  
のために必要な道路  
の構造に関する基準  
を定める条例の制定

地域の自主性及び自  
立性を高めるための改  
革の推進。

【全員賛成】

◎片品村道路標識条例  
の制定

地域の自主性及び自  
立性を高めるための改  
革の推進。

【全員賛成】

◎片品村指定地域密着  
型介護予防サービス  
の事業の人員、設備  
及び運営等に関する  
基準を定める条例の  
制定

【全員賛成】

◎片品村布設工事監督  
者の配置基準及び資  
格基準並びに水道技  
術管理者の資格基準  
に関する条例の制定

地域の自主性及び自  
立性を高めるための改  
革の推進。

【全員賛成】

◎片品村村営住宅等整  
備基準条例の制定

地域の自主性及び自  
立性を高めるための改  
革の推進。

【全員賛成】

◎片品村公共下水道の  
構造上の基準等に關  
する条例の制定

地域の自主性及び自  
立性を高めるための改  
革の推進。

【全員賛成】

◎片品村消防団条例の  
全部を改正する条例  
の制定

消防組織法の規定に  
合わせる。

【全員賛成】

◎特別職の職員で非常  
勤のものの報酬及び  
費用弁償に関する条  
例の一部改正

産業医に年額2万5  
千円など。

【全員賛成】

◎片品村福祉医療費の  
支給に関する条例の  
一部改正

条例文中の名称変更。

【全員賛成】

◎片品村小口資金融資  
促進条例の一部改正  
期間を一年間延長する。  
【全員賛成】

# 指定管理者の指定

老人憩いの家は、第4区に管理をお願いしてき  
たが、引き続き平成25年度も第4区に指定管理者  
の指定をお願いする。  
期間は平成25年4月1日から平成26年3月31日  
の1年間とする。

【全員賛成】



老人憩いの家



老人憩いの家



## 急速に進む高齢化 保険料・給付費・繰入金の推移

### 国民健康保険当初予算

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
保 険 税	2億2,489万円	2億536万円	1億8,944万円	1億8,673万円	1億8,600万円	1億7,050万円
保険給付費(医療費)	4億6,303万円	4億8,996万円	5億2,492万円	5億4,758万円	5億5,084万円	5億3,468万円
一般会計繰入金	3,056万円	3,145万円	5,684万円	7,275万円	1億1,759万円	1億1,050万円

### 介護保険当初予算

年 度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
保 険 料	5,177万円	5,106万円	5,513万円	5,454万円	7,110万円	7,114万円
保険給付費(介護費)	2億9,031万円	3億1,528万円	3億3,070万円	3億7,840万円	3億8,299万円	4億3,895万円
一般会計繰入金	5,554万円	5,132万円	5,248万円	5,779万円	5,924万円	6,766万円

## 請願陳情審議結果一覧表

3月定例会において審議された請願陳情は、下記のとおり決定しました。

受理年月日	件 名	陳 情 者	付託委員会	審議結果
平成25年 3月1日	「スノーパル・オグナほか」第3クワッドリフトの架け替えに関する請願	武尊山観光開発(株) 代表取締役 遠藤 一誠	観光産業常任委員会	一部採択
平成25年 2月19日	「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」の制定を求める意見書提出に関する陳情	NPO法人こころの応援団 代表 千代田すみ子 (他63人)	総務文教常任委員会	趣旨採択



片品村議会は、村内消費促進の一助として、片品村商工会発行の村商品券をこの4月から一年間、議員報酬から購入する決定をしました。

議員14人の商品券購入額は合わせて84万円(年額)となります。



教育委員会委員に

星野 準一氏

人  
事

【議会同意】



# で村政を問う！



星野 育雄議員

【塗川橋の架け替え工  
事について】

**問** 平成25年度当初予算  
にどれくらいの金額が計  
上されているか。

**答** 村長

塗川橋の架け替え工事  
ほかで1億1千万円を計  
上しました。

**問** 平成25年度の工事予  
定と工事概要について聞  
きたい。

Q 塗川橋架け替えへの当初予算の計上額は？  
A 1億1千万円です。

**答** 村長  
その工事予定は、両側  
の橋台設置工事を予定し  
ています。

**問** その後、竣工までの  
年次予定概要はどうか。

**答** 村長

平成26年度に上部工事  
を実施し、引き続き両側  
の道路取り付けを行い、  
同年内に完成し通行可能  
となるよう計画していま



架け替えに向かって予算計上された塗川橋

す。年度末には旧橋の撤  
去まで行う予定です。

【新橋の用地について】

**問** 土地承諾者の用地に  
ついて、村への所有権移  
転登記は着工前か後か。

**答** 村長

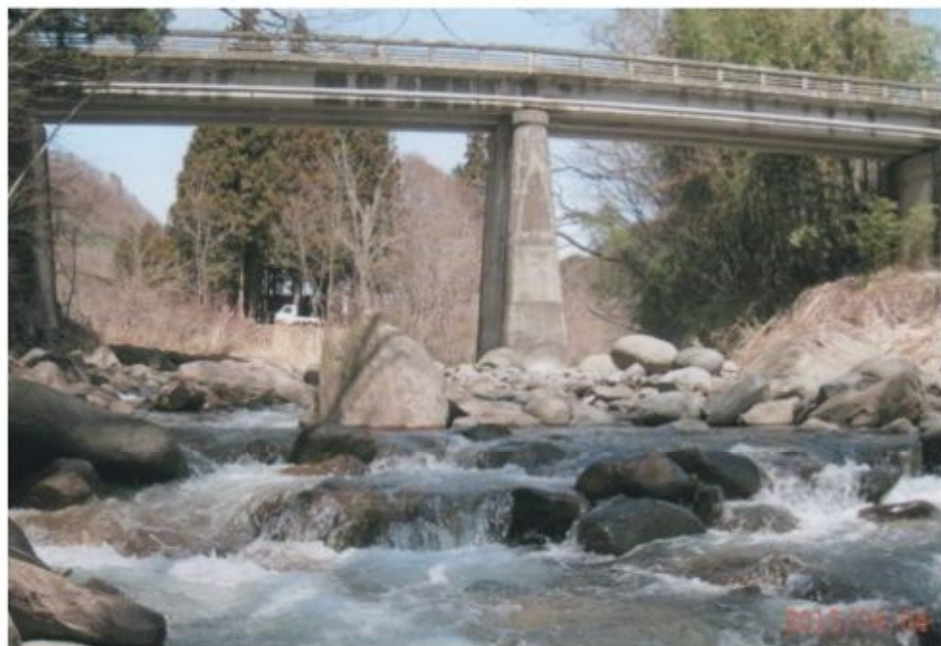
新年度早々に分筆登記  
を進めて、併せて所有権  
移転登記も進めて、工事  
着工前には用地確保がで  
きるよう進めていきたい  
と思います。

**問** 土地立会の折、境界  
確認印がもらえない方へ  
の対応方法はどのように  
進めるか。

**答** 村長

隣接地主の合理性のな  
い拒否の場合は、客観的  
にみて判断できるような  
詳細を記載すれば処理で  
きるということです。

最終的に、境界確認印  
がもらえない場合は、こ  
のような手続きを進めた  
と思います。



川下から見上げた塗川橋の今

Q 承諾された用地の村への所有権移転登  
記は工事着工前か後か？  
A 工事着工前までには用地確保ができる  
よう進めたい。



# 一般質問(3人)



戸丸 廣安議員

**問** 職員全員にフェイスブックのアカウントを持たせるつもりはあるか。

**答** 村長

職務上必要なものか、調査研究させている。その結果検討したい。

**問** SNSを活用した村民との双方向性対話の必要性があると思うが。

**答** 村長

防災、安心安全の行政サービスや農業振興のためにSNSを活用することに關して、どのようか。前向きに検討していき

**Q** 防災、安心安全の行政サービスや産業ならびに農業振興にSNSしないのか？  
**A** 前向きに検討していききたい。

**答** 村長

職員に研究させている。村民のニーズがあるかどうかも含めて今後検討していき

**問** 防災、安心安全の行政サービスをSNSを活用することに關してどのようか。前向きに検討していき

**答** 村長

前向きに検討していき

**問** 産業振興や農業振興のためにSNSを活用することに關して、どのようか。前向きに検討していき

**答** 村長

前向きに検討していき

**問** SNSを使って尾瀬ブランド品の販売促進をしてみないか。

**答** 村長

平成25年度事業として組織を設けて、販路拡大に向けた仕組みづくりの検討、インターネット販売システムの構築研究やお届けパック販売モデル事業を予定している。

**問** SNS等を活用した双方向性のある情報展開へと「かたしなや」を充実させるべきだと考えるが、どう思うか。

**答** 村長

オープンしてまだ半年なので、まずいろいろと挑戦しながらやってみることが大切。地元住民や

**答** 村長

オープンしてまだ半年なので、まずいろいろと挑戦しながらやってみることが大切。地元住民や

**SNSとは？**

ソーシャル・ネットワークワーキング・サービスの略称で、インターネット上の情報交換・交流サイト。そのうち、SNS大手のフェイスブック(Facebook)は、世界中で10億人(うち、日本では1500万人)が利用中。

学識経験者等を交えて、更なる利活用を検討予定。

**問** F&B良品ネットワ

ークの参加を検討していたら、いつ頃までに判断したい、と考えるか。

**答** 村長

平成25年度中で検討を行って、その結果で対応したい。

**問** 片品産ブランドの販

路拡大において、村としての課題、人材面での課題、資金面での課題の言及をお願いしたい。

**答** 村長

村としては、仕組みづくりや体制づくりが課題であります。人材面では誰が・どこで・どのように関わるのか仕組みづくりの中で考えていかなければなりません。

**提案**

SNS、ITを駆使して、積極的に全国に打って出る時が来たと思う。課題をしっかりと受けとめて、推進していつてもらいた

**問** 農業振興へのIT活用について、施策を伺いたい。

**答** 村長

農業振興のIT化については、今後、調査研究を進め、プラスとなるような取り組みをしていきたい。

**Q** F&B良品ネットワ

ークへの参加をいつ頃までに判断するか？  
**A** 平成25年度中で検討をして、対応したい。

名張市公式ページ  
**Facebook**  
お届けします！  
なばりの「いいね！」

フェイスブックは本名登録なので、互いの顔が見える仕組みです。これは、三重県名張市のFacebookを示すものです。自治体による活用も増えています。





星野 精一議員

**問** 平成24年度は、これから生まれる子供まで含めても18名。現状認識を聞きたい。

**答** 村長

年々出生人数が少なくなっているので大変憂慮している。

今後、第2子・第3子と出生が増えることを期待して子育て支援を進めていく。

**問** 平成25年度を子育て支援元年と位置づけて様々な支援を行うべきだと考えるがいかがか。

保育料や給食費の無料化、出産などの子育て支援だが。

**答** 村長

今年4月から2歳児以上の保育料を無料化した。給食費も2人目以上の児童・生徒の学校給食費を免除する。妊婦検診は無料。

第3子以上の出産者

**Q** 子育て支援を不転の決意で取り組むべきだが？  
**A** 本年度から2歳児以上の保育料を無料化したい。

に出産祝金30万円支給。出産育児一時金を42万円支給。予防接種などを公費負担で実施。不妊治療は通算5回で50万助成。

今後も各種福祉の支援を継続して少子化対策や子育て支援をしっかりとやっていく。

**問** 18名のうち数名がIターンの家庭である。移住から定住になれるように行政が支援すべきだと考えるが。

**答** 村長  
定住・長期滞在を促進するために、住環境整備として、空き家等の情報提供を行う相談窓口を設けている。

現在までの物件情報は17件で、その内、村外から移り住んだ人は11件。定住促進家賃補助制度を平成23年度に新設した。

生活をしていく上では、就労の場づくりが大切で、若者の雇用創



子育て世代が待ち望む支援が必要

造に向けたシンボルプロジェクトに引き続きしっかりと取り組んでいく。

すでに移り住んでい若者との意見交換会を3回行った。今後も移住から定住になるように行政として支援できることについて検討を深めていく。

**問** むらづくり観光課の中に、定住促進係を設けてもらえないか。

**答** むらづくり観光課長

若者雇用創出室を設けて、男性2名、女性1名で取り組んでいる。

**問** 片品農協が支店となり、独自性が発揮できない状況になりつつある中、行政がそれを補う組織を立ち上げるべきだと考えるが。

**答** 村長

村としては特色を活かした近代化農業の振興と青年就農者や新規就農者の育成を図るべく、各種農業団体を含めた農業振興対策を図れる組織を設置して、本村の資源を活かした活気ある村づくりを構



築していくことが必要であると考えている。

村の活性化の柱である農業の復興

自治体	保育料 無料	給食費
沼田市	保護者からの申請において第3子より無料	有料
川場村	村・県民税非課税家庭のみ3人目より無料	有料
みなかみ町	公立幼稚園のみ、一人目5000円/月、二人目2500円/月の保育料（給食費含む）	有料
昭和村	第3子より無料。保育料が一年間完納の場合、20%ほど還付する。	重用保護家庭は無料、特別支援学級は村と国が各々50%負担。



## 村民の声（第2回片品村議会定例会を傍聴して）



（大竹敏彦さん、菅沼）

3月7日10時から、3名の議員の一般質問を傍聴させて頂きました。一人目が 塗川橋架け替えについて、二人目が農業振興対策について、3人目が子育て支援についてでした。

各々の議員が地区の要望、またこれから村の農業振興と観光推進、また子育て支援を含めた保育料の無料化、村の少子化をどうすべきかなど、片品村の将来についての質疑だった。要旨は異なっても、真剣に取り組んでいることに感激致しました。

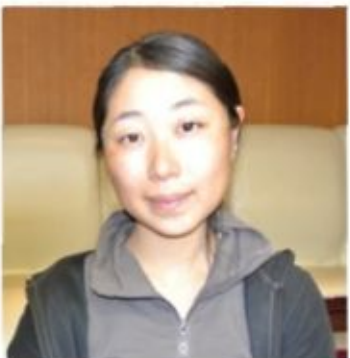
それから3日目の新聞紙上に村の子育て支援についての村の回答を含めた保育料無料化の記事が掲載されておりました。この早さと決断に任せられる村政だと思います。

これからも、小さくとも輝く村をめざして村民と一体となって頑張っ  
てゆくことを願っております。



（矢澤賢治さん、花咲）

議員の方々のやる気が伝わって参りました。そして爽やかな気分になりました。尾瀬国立公園の片品村として、日本の未来が見えるような見本となってゆくであろうと思いました。



（沼田菜月さん、花咲）

私は、美しい片品村の自然が大好きで、自然農法の自給自足にとりくみながら、約6年間東京から通い詰めています。

今回、議会を拝聴したいと思ったのも、片品村のますますの魅力と未来に、期待を寄せてのことでした。

一般質問は、時代に即しどれも大切な内容でしたが、何より議員お一人おひとりの熱意を間近で受けとることが出来た事は、ありがたい励みとなりました。

若者の一人としましては、とりわけ尊い片品村の将来を担っていく次世代の育成について親身に語られたことに、希望が膨らむと共に感謝の気持ちが絶えませんでした。

未だ日本で誇れんばかりの豊かな自然環境にある片品村で、たくましく生きる村の人々が、今後さらに日本の、世界のモデルとなるであろうことを改めて感じつつ、その良好な歩みに期待もやまぬ次第であります。

### 片品村議会の新エネルギー施設視察研修会 [写真はP11です]

平25年3月14日、吾妻郡東吾妻町の吾妻木質バイオマス発電所<発電出力1万3600kwで、年間一般家庭2万4000世帯分の電力量を生み出す>と北群馬郡榛東村のソフトバンク榛東ソーラーパーク<発電出力2400kwで、年間一般家庭740世帯分の電力量を生み出す>の2箇所を視察研修しました。

#### 〔視察結果〕

木質バイオマス発電は、木材の搬出コストやチップ化に多くの費用が掛り、本村でも期待するところだが、森林資源エネルギーを「宝の山」にするには難しいと思う。太陽光発電は、規模に応じて広大な敷地面積が必要であるが、本村の様な降雪地域でも実証実験済みであり、小水力発電と並び本村でも再生可能なエネルギーの利用として期待が出来ると思う。

（観光産業常任委員長 星野栄二）



# 審査しました

## 各委員会を開催

### 総務文教常任委員会

#### 協議事項

##### 一、陳情

このころの健康を守り推進する基本法案の制定を求める意見書提出に関する陳情書

**意見** 現行の障害者自立支援法でカバーできるといふことから、趣旨採択とする

##### 二、予算について

**問** 冬季国体施設費で補助金2億5千万円と計上してあるか。

**答** (教育長)

確定ではないが、申請額ということで計上してある。

**問** 申請額が全額補助として来るとは、限らないのか

**答** (教育長)

全額を確保できるように努力しながら進めていく。

##### 三、小学校統合について

(教育長)

二回ほど有識者会議を開いたが、三回目ではほぼ校舎の概要が決定できると思う。保護者への説明会も同時に開催する。

また一年後には、片小と北小が統合するので、この事に関して順次進めていく。

外構部分については、時間の余裕もあるので、検討しながら進めていく。

隣接地については、今後の課題として検討する。

**問** 校舎は木造にするこゝとでより子供たちに優しく、地元の雇用にも役立たせられるのではないかと廊下は2・5m位とって交流の場にしてはどうか。

**答** (教育長)

廊下は、2・7mで計画。今後の詳細設計で校舎内は、木材を使用し子供たちに優しい学校とする。構造上、すべて木造とはいかないが、子供たちのためという配慮をしていきたい。

##### 四、全中・国体について

**〔現状報告〕** (教育長)

過日、片品国体でオープン競技の打診を受けました。スノーボードのフリースタイルです。群馬県開催なので、県の意向もあり、県の方向性が示されれば、同時開催となる

することも考慮する。

また平成25年度予算の成立を踏まえて、雪解けと共に施設整備を進めていきたい。

**問** 国有林の解除は、何月ごろ下りるのか。

**答** (教育長)

6月ごろになると思う。林野庁とも十分打合せをしているので、大丈夫と判断している。

**問** 全中・国体準備室か新しい課を設ける予定はないか。

**答** (村長)

今の全中推進室を全中国体推進室とし人員を増やして対応していきたい。

##### 五、その他について

**問** 予算の中で不妊治療費補助金制度があるが、現状は。

**答** (保健福祉課長)

県と村の二本立てで行っているが、現状は、利用者はいません。ぜひ利用してもらいたい。

**問** 村誌改訂版の発行はいつか。ポリュームは、全ページ紙か。DVDはあるのか。

**答** (教育長)

平成25年度中に完成させたい。ポリュームは1000ページ、DVDについては考えていません。

**問** SNSについての今後はどうなのか。

**答** (村長)

よく検討を重ねて方向を見出していくことが良いと思われる。

(委員長 星野逸雄)



片品北小学校の全景



片品小学校校庭



# 委員が慎重に

3月議会中の3月11日に

## 観光産業常任委員会

### 協議事項

#### 一、請願

①「スノーバル・オグナほたか」第3クワッドリフトの架け替えの請願

**意見** 村内雇用も60人程度あり、スキー場は地域にとって必要だ。

**結果** 費用が掛かるが、武尊地区の観光振興に大きな影響を与えるので、将来見据え、また財政状況を考慮し、一部採択とした。

〔全員賛成〕

#### 二、予算について

**問** 平成24年度繰越明許費の過疎集落等自立再生緊急対策事業の詳細を聞きたい？

**答** 緊急経済対策事業で空き店舗活用・販路拡大・過疎対策事業など国の補助事業を活用する内容。

#### 三、所管事務について

##### ①「農林建設課」

**問** 小水力発電の開発可能地点調査報告結果から、自治体を取り組むには、あらゆる補助を利用しあったらどうか

**答** 可能かどうかの調査

を行っただけで、今後国の補助を利用しての検証をして今後検討する。

なお、河川からの取水はゴミ取り作業や台風など大雨時の取水遮断等のリスクが多い。

**合意** 再生可能エネルギーの取組みを推進すると言う村長の姿勢もあるので再度検討し皆さんの希望に答える努力をしていきたい。

**問** 農協が鎌田のガソリンスタンドを3月末で閉鎖すると聞いたが

**答** 直接給油はしないが、地下タンクは備蓄センターとなる。

**問** 近隣の方の灯油販売や農耕車・除雪車等の給油ができないか？

**答** 農協の経営の合理化でありやむを得ない

**問** 村の将来の人口が3000人を割る統計からみても、農業振興で雇用を図り観光に結びつける政策が重要ではないか？

**答** 村でも人・農地プランを活用し、新たな就農者を集め農業が活気あるよう進めている段階です。

#### ②「むらづくり観光課」

**問** 農業振興対策のためSNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス）を利用した農産物の販売促進をしないか？

**答** 販路促進支援は大切なこと。SNSの中の武雄市がやっているF&B良品の加入は、ツールの一つとして、全体の中で検討したい。

（委員長 星野栄二）

3月で閉鎖された鎌田のガソリンスタンド



榛東村のソーラー発電所



東吾妻町のバイオマス発電所







新エネルギー施設視察研修会



片品中学校卒業式



議員スキー場視察研修



小学校卒業式



議会と区長との懇談会



金精道路除雪状況調査



星野安枝氏招へいの中村美律子コンサート2013



片品保育所入園式



片品保育所卒園式

発行 片品村議会

責任者 高橋 正治

編集 議会広報編集特別委員会

印刷所 笠原印刷(有)



星野育雄議員の10年勤続表彰

片品小学校入学式

片品中学校入学式



## 議会活動日誌

### 2月

- 19日 片品村の上下水道、学校給食センター、観光施設事業、国保、介護の各委員会
- 22日 議会運営委員会、第1回議会臨時会、議会全員協議会・議員会
- 25日 議員スキー場視察・研修
- 26日 人権教育総合推進会議
- 27日 利根東部衛生施設組合同議会

### 3月

- 7日 第2回議会定例会開会、予算説明会
- 8日 予算・補正予算説明会
- 11日 総務文教・観光産業常任委員会
- 13日 片品中学校卒業式、議員会
- 14日 新エネルギー施設視察研修会
- 15日 第2回議会定例会閉会
- 21日 金精道路除雪視察、議会と区長の懇談会
- 22日 尾瀬文学賞俳句大会実行委員会総会
- 25日 各小学校卒業式
- 26日 社会福祉協議会理事会・評議会
- 28日 各保育所卒園式

### 4月

- 4日 各保育所入園式
- 5日 区長・区長代理・組長会議
- 6日 中村美律子コンサート2013
- 8日 各小学校入学式、片品中学校入学式
- 24日 第3回臨時議会、議員会

### 6月議会を傍聴しよう!

次回定例会は、6月6日(木)から6月13日(木)の予定です。一般質問は、開会初日です。議会だよりは、片品村公式ホームページでもご覧になれます。写真は全部カラーです。

URL:<http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

### 編集後記

●紙面は、読み疲れない工夫をしたつもりです。特に「一般質問」は問答の字数を減らしての表記にこだわりました。

●桑原事務局長が定年退職しました。お疲れ様でした。大竹新事務局長、お世話になります。取材・編集・校正・制作上、局長は欠かせない人です。

議会広報編集特別委員会

委員長 戸丸 廣安